

小学校 算数 低学年 教材数7

No	1	2	3	4	5
通し番号	教材11	教材21	教材68	教材69	教材70
団体名	文化庁	公益社団法人著作権情報センター	刈谷少年少女発明クラブ	刈谷少年少女発明クラブ	刈谷少年少女発明クラブ
担当部署	著作権課著作権普及係				
電話番号	03-5253-4111	03-5309-2421	0566-23-1161	0566-23-1161	0566-23-1161
メールアドレス	ckyouiku@mext.go.jp				
教材名	著作権教育5分間の使い方	5分でできる著作権教育	創造性開発体験教室 「遠くまで飛ぶ飛行体」	創造性開発体験教室 「高いタワーを作りなさい」	創造性開発体験教室 「スカイツリーを作りなさい」
媒体	インターネット	インターネット	その他	その他	その他
媒体URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_11.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_21.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_68.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_69.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_70.html
形態	教材	教材	体験型	体験型	体験型
教材の公開・非公開	公開	公開	公開	公開	公開
教材利用に要する費用	無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	否		可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	0円/回				
指導案の有無	有	有	無	無	無
時間	30分以内	15分以内	30分以内	30分以内	30分以内
ページ数（冊子の場合）	16		6	6	6
フリーワード	教育活動における著作物の利用について、教科ごとに場面を設定して解説する指導事例集。 教員と学習者両方が使用可能。	5分でできる著作権教育	A4紙で飛行体を作り遠くまで飛ばす競技をする	バルサ材・ストローで高いタワーを作る	A4用紙などでタワーを作り、上にボールを乗せる
備考	紙媒体は原則として文化庁主催講習会のみで配布				
知財創造教育の三つの柱	知財創造教育における学習内容				
(2) 新しい創造をするための 思考力、判断力、表現力等を育成する	〔第1学年〕				
	A 数と計算	○	○		
	B 図形	○			
	C 測定				
	〔第2学年〕				
	A 数と計算	○	○		
	B 図形	○		○	○
	C 測定				
D データの活用					

No	6	7			
通し番号	教材108	教材136			
団体名	山口大学	特許庁			
担当部署	知的財産センター	企画調査課			
電話番号	0836-85-9942	03-3592-2911			
メールアドレス	ip_fdsd@yamaguchi-u.ac.jp	PA0960@jpo.go.jp			
教材名	授業時動画教材06 「アルゴリズムの事例 電子透かし技術」	新しいモノ・コトを楽しく創る知財創造教育 未来を創る授業ガイド			
媒体	インターネット	インターネット			
媒体URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/ext/ext-link_108.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyoiiku/program/red/redirect_136.html			
形態	教材の提供	教材の提供			
教材の公開・非公開	公開	公開			
教材利用に要する費用	無料	無料			
講師派遣の可否・経費	可・応相談	否			
教材・派遣等の費用目安	可能であれば旅費実費/回	—			
指導案の有無	有	有			
時間	15分以内	50分以内			
ページ数 (冊子の場合)	—	292			
フリーワード	アイデア発想、発明、特許制度、電子透かし、発明者の言葉	小中高等学校の先生などを対象にした知財創造教育を実践できる指導案、事例集。小学8教科、中学6教科、高校11教科の指導案、事例を紹介。			
備考					
知財創造教育の三つの柱	知財創造教育における学習内容				
(2) 新しい創造をするための 思考力、判断力、表現力等を育成する	(第1学年)				
	A 数と計算		○		
	B 図形				
	C 測定				
	(第2学年)				
	A 数と計算				
	B 図形				
	C 測定				
D データの活用	○				